

# 練馬区立美術館のリニューアルを進めています

練馬区立美術館・貫井図書館は、「まちと一体となった」「本物のアートに出会える」「併設の図書館と融合する」という新しい発想のもと、令和11年度のリニューアルオープンを目指し、再整備を進めています。寄付を募集するほか、今後もアートを身近に感じてもらえるようなイベントを開催します。



目標額  
500万円

美術館リニューアルへの寄付を募集中！  
子どもたちの未来のために！新美術館・図書館をみんなで作ろう  
～皆さまからの温かい寄付をお待ちしています～

美術館・図書館を利用する子どもたちのために活用します。詳しくは、区HPをご覧ください。 ※納付書での納付を希望する方は、お問い合わせください。

特典

仮囲いアートにメッセージを掲載(先着100名)  
※1万円以上の寄付者のみ(7月末まで)。



問合せ

美術館再整備担当課☎5984-4723

## 美術のまち構想

問合せ

美術館再整備まちづくり担当課☎5984-1288

## アートなまちなみ整備ワークショップ「中村橋のかたちを見つけよう」

まちと美術館が一体となるような、まちなかのアートデザインを一緒に考えます。**対**小学生以上  
**日**7月27日(日)午後2時～4時30分 **場**サンライフ練馬 **講**平田晃久建築設計事務所／平田晃久ほか **定**  
25名(抽選) **申**区HPまたは往復ハガキで①催し名②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥参加  
人数を、7月11日(必着)までに〒176-8501区役所内美術館再整備まちづくり担当課へ



## 今年の夏休みは美術館でアート体験を！

場所・問合せ

練馬区立美術館☎3577-1821

### A ネリビこどもワークショップ

#### 「はじめまして建築！ こども空間ワークショップ」

木材と輪ゴムを使って、人が入れる大きさの建築物を作ります。  
**対**小学4～6年生 **日**8月3日(日)午後1時30分～4時30分 **講**(公社)日本建築家協会城北地域会会員 **定**40名(抽選) **費**500円 ※室内で実施。



### B

#### アートマルシェ ねりび・ボタニカル・パレード事前ワークショップ

#### 「植物や昆虫になりきってみよう！」

9月14日(日)に練馬区立美術館で実施する「ねりび・ボタニカル・パレード」をより楽しむためのプレワークショップです。パレードで使う小道具や衣装を作ったり、ダンスの振り付けを講師と一緒に考えたりします。**対**小学生以上 **日**8月30日(土)午前10時30分～午後4時 **講**(一社)パフォーミングアーツ協会／若羽幸平ほか **定**30名(抽選)



#### A/Bの 申し込み方法

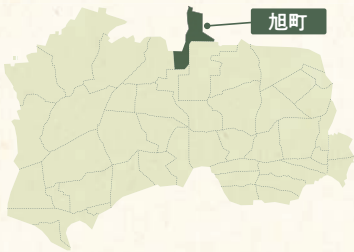
同HPまたは往復ハガキで①催し名(**A/B**の別も)②参加者全員(2名まで)の住所・氏名(ふりがな)・年齢(学生は学年も)・電話番号を、**A**7月18日 **B**8月15日(必着)までに〒176-0021貫井1-36-16 練馬区立美術館へ



## ねりまの地名物語

### 第4話 旭町

江戸時代、この地域は「土支田村」と呼ばれ、現在の旭町・土支田・東大泉などを含む広い村でした。明治6年に分村され「下土支田村」、22年に「上練馬村」、昭和7年に板橋区が成立した際「練馬土支田町1丁目」になり、24年に町会の有志が「希望のもてる明るい簡単な町名にしよう」と話し合い、「旭町」になりました。



#### もっと知りたい方へ

ウェブサイト「練馬わがまち資料館」では、区の資料や所蔵写真、歴史・文化などのエピソードをご覧ください。  
図情報公開担当係☎5984-4513



郷土史研究家で練馬区文化財保護推進員を務めた桑島新一さんが執筆した「ねりまの地名今むかし」(昭和59年6月～60年8月区報連載記事)を再構成し、地名の歴史と由来、その地域のイチ推しスポットなどを紹介します。

#### イチ推しスポット

##### 八丁堀児童公園 (旭町1-33-11)

この公園の名前は、かつてこの地にあった約八丁(約900m)の用水堀「八丁堀」に由来するともいわれています。江戸時代から続く歴史ある地名を未来に伝えたいという、地域の人々の思いから名付けられました。静かな住宅街の中にある、のんびりと過ごせる憩いの場です。

